

数日型地域医療体験セミナーin 群馬のよくある質問

Q.旅費の手続きとは何ですか？

A. 数日型セミナーは、セミナーの計画を立てた段階で、群馬県地域医療支援センター専任医師が、群馬大学教務部会に報告しています。そのため、在勤地(前橋市内)以外のセミナーは、大学からの出張扱いとなり“旅費(交通費等)”が支給されます。手続きは、セミナー開催前に群馬県地域医療支援センター事務局で行う必要があります。

Q.当日の持ち物を教えてください。

A. 白衣、名札、着替え、洗面用品、健康保険証、靴はなるべく清潔な運動靴でお願いします。実習中は、内履きを使用していただくと、尚よいと思います。白衣は特に指定はありませんので、実験用のものや、寒くなければケーシー型白衣でもかまいません。また、スケジュールに診療所見学や訪問診療などがあるセミナーに参加する場合は、上履きを持参していただくことがあります。

Q.当日、どんな服装で行ったらいいですか？

A. 男女共に、長ズボンが望ましいです。色は、黒やベージュがよいでしょう。また、ジーンズや肌の露出の多い服装、有事の時に動きづらいためヒールのある靴は避けてください。靴はなるべく清潔な運動靴でお願いします。実習用内履きをお持ちの方は、使用していただくとなおよいと思います。

Q.交通手段として、自家用車での参加は可能でしょうか？

A. 大学への届け出書類上、原則として公共交通機関(電車・バス等)で現地へ向かっていただきます。(電車等の公共交通機関を利用して、もっとも経済的かつ合理的な経路にて目的地に行き、戻ってくることを原則としています。)その上で、もし行き帰りに何かあった時、公務としての対応が可能となっています。

Q.シャワー等がありますか？

A. 病院によって、当直室や院内に宿泊するか、官舎やホテルに宿泊するか異なります。当日使用させていただく宿泊先の設備等は、先方に確認してから回答しますので、お気軽に群馬県地域医療支援センター事務局までお問い合わせください。

Q.白衣と名札がないのですが？

A. 白衣・名札は、実験用のもので構いませんのでご持参ください。病院によっては、どちらも用意してくださることもあります。念のため各自ご持参いただいています。また、どちらも持っていない場合は、改めて購入する必要はありません。群馬県地域医療支援セ

ンター事務局で貸し出しが可能ですので、お申し出ください。なお、貸し出し後は必ず返却してください。

Q.セミナー参加にあたり、病院の担当者の方にメールなどしておいた方が良いでしょうか？

A. もし時間があれば、先方に一言『宜しくお願いします』とメールや電話で連絡していただければ、より一層快く受け入れてくださるかと思います。ですが、学生さん個人のメールアドレス等が先方に知れるので、個人情報の観点からもよくご検討ください。セミナー受け入れ病院へは、群馬県地域医療支援センター専任医師から、皆様のことをよくお願いしてあります。基本的には当日、挨拶していただければ大丈夫です。

もし、電車が間に合わず、開始時間ギリギリの到着となってしまう場合や、やむを得ず遅刻する場合等は、必ず参加病院の事務担当者まで電話連絡してください。連絡先は、事前にお渡しする各セミナースケジュールに記載しています。

Q.一緒に参加する学生はいるのでしょうか？

A. 群馬県地域医療支援センター事務局にお問い合わせください。また、参加者が男女一名ずつの場合は、基本的に当直・宿泊の部屋は別になります。

Q.当日の交通費や食費はどうしたらいいのでしょうか？

A. セミナー参加者には、当日の交通費・食費をご負担いただいています。その上で、セミナー終了後（約二か月後）、事前に手続き・登録していただいた口座に、群馬大学旅費規程により計算された“旅費”の支払いがあります。領収書等は必要ありません。

Q.上級生になると色々聞かれますか？

A. 医師免許取得前のよい機会と考え、ポジティブに参加してみてください。

Q.参加をキャンセルしたいのですが。

A. 旅費の手続きが済んでいる方も済んでいない方も、速やかに群馬県地域医療支援センター事務局までご連絡ください。また、急病で当日やむを得ずキャンセルする場合は、必ず開始時間の前に、スケジュールに記載してある参加病院の事務担当者宛てに連絡し、その後、群馬県地域医療支援センター事務局にご連絡ください。

その他：希望の診療科や、特に見学したいことがある場合は、お申し出ください。